世界の気候と文化

名前

問1　アメリカ合衆国の中央平原北部からカナダにかけての地域や、オーストラリア南東部のマレー・ダーリング盆地、およびヨーロッパの広い範囲において、温帯の気候条件を活かして大規模に栽培されている穀物を選びなさい。（2016年 山口県公立入試 類似）

1. 小麦
2. 大豆
3. 綿花
4. とうもろこし

問2　北緯50度付近に位置するロンドンは、1月の平均気温が約5度、8月の平均気温が約18度と年較差が小さく、同緯度の他の地域に比べて冬が温暖です。このように、高緯度のわりに冬が暖かく、降水量が年間を通じて安定している気候をもたらす主な要因の組み合わせとして、適切なものはどれですか。（2024年 福島県公立入試 類似）

1. 北極付近から吹き下ろす極東風と、北太平洋を循環する寒流の親潮
2. 夏と冬で吹く向きが逆になる季節風と、日本付近を北上する暖流の黒潮
3. 中緯度付近を一年中吹く偏西風と、高緯度まで北上する暖流の北大西洋海流
4. 赤道付近から吹く貿易風と、南極付近から北上する寒流のペルー海流

問3　主要国の国際観光に関する統計において、2010年代半ばから急速に存在感を高めた中国の状況を説明したものとして、最も適切なものを選んでください。（2021年 島根県公立入試 類似）

1. 観光収入が観光支出を大幅に上回っており、世界最大の観光収支の黒字国となっている。
2. 急速な経済成長を背景に海外旅行者数が急増し、世界最大規模の観光支出額を記録している。
3. 国内の観光資源が不足しているため、訪れる外国人観光客数は世界で最も少ない水準にとどまっている。
4. フランスを抜いて世界で最も外国人観光客数が多い国となり、海外旅行者数は減少に転じている。

問4　ある都市の気候統計では、7月の平均気温が最も低く、1月の平均気温が20度を超えて最も高くなっています。また、降水量は極端に少なくはなく、年間を通じて一定の変動が見られます。この都市の気候区分とその理由の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2022年 山形県公立入試 類似）

1. 低緯度の熱帯に属する。1年を通じて気温が高く、降水量が多いため、気温の折れ線がV字型になることはない。
2. 南半球の温帯に属する。7月に気温が低いため南半球であり、気温の変動と降水量から温帯と判断できる。
3. 南半球の乾燥帯に属する。7月に気温が低くなるのは南半球の特徴だが、温帯に比べて降水量が極端に少ない。
4. 北半球の温帯に属する。四季の変化がはっきりしており、1月に気温が高くなるのは北半球の夏にあたるからである。

問5　気温の変化を示す折れ線グラフが、7月から8月にかけて最も高くなる「山型」の曲線を描いている地点の地理的な位置関係について述べたものとして、正しいものはどれですか。（2025年 秋田県公立入試 類似）

1. 北半球の中緯度帯に位置している
2. 北極に近い高緯度帯に位置している
3. 赤道付近の低緯度帯に位置している
4. 南半球の中緯度帯に位置している

問6　南アフリカ共和国のケープタウンなど、南半球にある地中海性気候の地域の雨温図において、北半球の地中海性気候の地域とは明確に異なって現れる特徴はどれか。（2018年 秋田県公立入試 類似）

1. 6月から8月頃にかけて気温が下がり、その時期に降水量が多くなる。
2. 一年を通して気温の変動が激しく、特に7月頃に気温が氷点下となり乾燥する。
3. 1月頃に気温が最も高くなり、その時期に一年で最も多い降水量が観測される。
4. 12月から2月頃にかけて気温が下がり、その時期に降水量が極端に少なくなる。

問7　世界の諸地域の文化に関する記述として、イスラム教の特徴を正しく説明したものを選びなさい。（2020年 静岡県公立入試 類似）

1. 南アジアで誕生し、カースト制度と呼ばれる身分制度と深く結びついている。
2. 西アジアで誕生し、信者は一日に五回、聖地に向かって礼拝を行う。
3. 西ヨーロッパで誕生し、日曜日には教会に集まって礼拝を行う。
4. 東アジアで誕生し、厳しい修行を通じて悟りを開くことを目指す。

問8　鹿児島県の種子島などの亜熱帯地域で見られる、河口付近の湿地に発達する森林の環境的な特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2022年 栃木県公立入試 類似）

1. 標高が高い山岳地帯の斜面で、冬に葉を落とす広葉樹が分布する
2. 高緯度の冷帯地域において、広い範囲にわたって針葉樹が密生する
3. 一年中気温が低く、降水量が少ない内陸の乾燥帯に形成される
4. 潮の満ち引きによって海水が入り込む汽水域の泥湿地に形成される

問9　日本のような中緯度帯に位置する地域では、天気が西から東へと周期的に変化することが多い。この現象に最も深く関わっている、上空を一年中西寄りに吹く風の説明として正しいものはどれか。（2018年 静岡県公立入試 類似）

1. 赤道付近から亜熱帯高圧帯に向かって吹き、熱帯の気象を安定させる。
2. 季節によって吹く向きが逆になり、夏と冬で異なる気候をもたらす。
3. 極地方から中緯度に向かって吹き、冬に強い寒波をもたらす原因となる。
4. 中緯度帯の上空を一年中西から東へ吹き、高気圧や低気圧を移動させる。

問10　赤道付近に位置する高山気候の地域では、1年を通して気温の変化が小さく「常春」のような涼しい状態になります。このような気温の特徴が形成される原理の説明として最も適切なものを選びなさい。（2026年 熊本県公立入試 類似）

1. 高緯度に位置するため年間を通して太陽がほとんどのぼらず、常に氷点下の気温が維持されるから
2. 季節風の影響で夏は冷たく湿った風が吹き込み、冬は乾燥した温かい風が吹き込むから
3. 寒流の影響を強く受けるため夏でも気温が上がらず、冬は平年並みの暖かさになるから
4. 標高が高いため全体的に気温が低くなり、赤道近くのため太陽からのエネルギーの季節変化が小さいから

問11　イスラム教は西アジアから遠く離れた東南アジアのインドネシアなどでも広く信仰されています。このように、イスラム教が海を越えた地域まで広まった背景として最も適切な理由を選びなさい。（2018年 岡山県公立入試 類似）

1. 十字軍による遠征によってキリスト教から改宗させられたため
2. 古代の仏教勢力がイスラム教を国教として受け入れたため
3. ムスリム（イスラム教徒）の商人による交易活動が活発だったため
4. ヒンドゥー教の教えをイスラム教が完全に取り込んだため

問12　世界の主要な穀物の生産環境について述べた文として、ロシアやカナダといった高緯度の国々でも大規模な畑作が行われている小麦の特性を正しく説明しているものはどれですか。（2022年 高知県公立入試 類似）

1. 稲と比較して乾燥や低温に強いため、冷涼な地域や降水量の少ない地域での栽培に適している。
2. 熱帯地域の年中高温多雨な気候に適しており、大規模なプランテーションで主に輸出用として栽培される。
3. 生育に大量の水を必要とするため、モンスーンの影響を受ける温暖で湿潤な地域での栽培に適している。
4. 成長期に極めて高い気温と湿度が不可欠なため、赤道周辺の低緯度地域を中心に生産されている。